

令和2年度 検索エキスパート研修 [特許] (第2回) カリキュラム

月日	時間	研修科目	内容	講師
12/10 (木)	9:40 ~ 9:50	オリエンテーション	-	
	10:00 ~ 12:00	検索インデックス1	国際特許分類 (IPC)、FI及びFタームに代表される検索インデックスについて、先行技術調査の精度向上に必要な情報とともに解説します。	(調整中)
	12:00 ~ 13:00			
	13:00 ~ 13:50	検索インデックス2		
	14:00 ~ 17:00	調査について (知識編)	発明の認定、引例の認定、対比・判断等の手法を、審査基準に準拠して解説します。また、進歩性等の特許要件を考慮しつつ、先行技術調査を行う手法について、特許審査官の有するノウハウを織り交ぜながら解説します。	広島大学 学術・社会連携室 知的財産部長 前川 慎喜
12/11 (金)	9:30 ~ 12:00	調査について (知識編) 続き		
	12:00 ~ 13:00			
	13:00 ~ 16:20	引例選択演習 ※分野別に実施	先行技術調査対象と仮定された特許出願について、進歩性等の特許要件の判断に必要な文献を、複数の引例候補文献の中から選択する演習です。	<機械・装置分野> 英知国際特許事務所 副所長 弁理士 郡山 順
	16:30 ~ 17:30	講師からの解説		<化学分野> お茶の水内外特許事務所 弁理士 中村 理弘  <電気・電子分野> 南国際特許事務所 弁理士 南 義明
12/15 (火)	10:00 ~ 12:00	検索端末操作実習 ※分野別に実施	本研修において利用する検索端末を実際に操作しながら、その操作方法について講師との対話形式で説明します。	審査官用検索端末 インストラクター
	12:00 ~ 13:00			
	13:00 ~ 17:30	調査について (実習編)	与えられた課題に対して研修生自らが先行技術調査をおこなっていただきます。いつでも講師へ質問していただけます。	<機械・装置分野> 日比谷特許商標事務所 弁理士 日比谷 洋平
12/16 (水)	10:00 ~ 12:00	調査について (実習編) 続き		
	12:00 ~ 13:00			
	13:00 ~ 17:30	・実習結果討論 ・講師からの解説	研修生同士のグループで、先行技術調査の結果について、調査報告書を作成いただきます。作成いただいた調査報告書をもとに、先行技術調査手法、進歩性の判断の仕方などについて解説いたします。	<化学分野> 葛和国際特許事務所 弁理士 木村 伸也  <電気・電子分野> 中村合同特許法律事務所 弁理士 工藤 嘉晃
	17:30 ~ 17:40	事務局からの連絡	-	

※カリキュラムの内容、時間配分については、諸事情により変更になる場合がございます。